



福岡未来創造キャンプ

# On Your Mark!

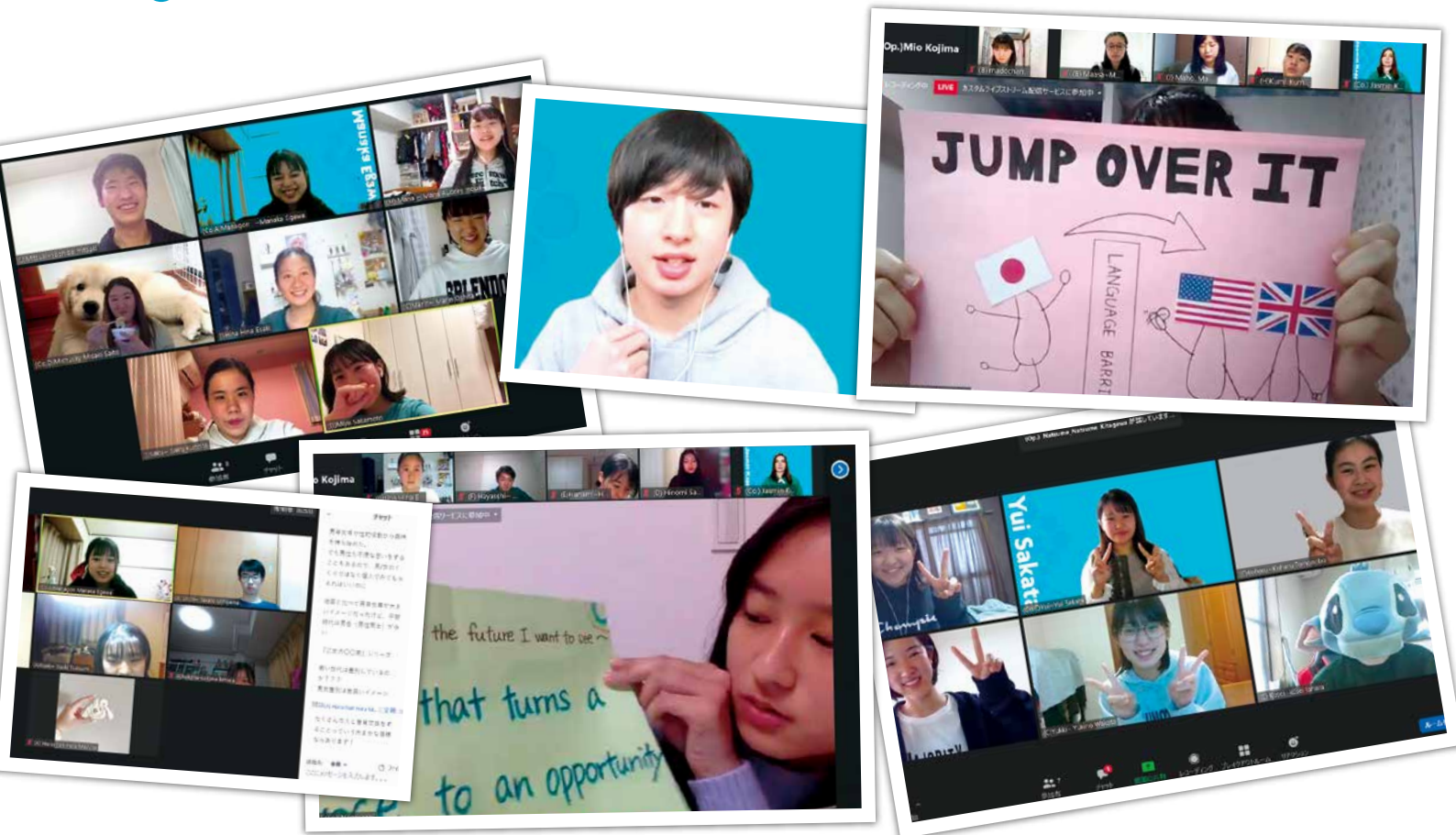
—— 新たな自分へ Get Set! Go! ——

2021 Spring

オンラインキャンプ

レコーディング中





## CONTENTS

- P.3..... ごあいさつ
- P.4~5 ..... プロローグ
- P.6..... 大学生カウンセラー紹介
- P.7..... 大学生代表メッセージ  
シニアカウンセラー・ゲスト・海外学生リクルーター紹介
- P.8..... 参加高校生内訳
- P.9..... スナップ写真
- P.10 ..... 1日目[3月20日(土)]
- P.11 ..... 2日目[3月21日(日)]
- P.12 ..... 3日目[3月27日(土)]
- P.13 ..... 4日目[3月28日(日)]
- P.14~15 ..... プレゼンテーション
- P.16~19 ..... このキャンプを振り返って
- P.20 ..... スナップ写真
- P.21~31 ..... 協賛ページ

## ごあいさつ

### Greeting



一般社団法人  
福岡県中小企業経営者協会連合会 会長  
小林 専司



福岡未来創造キャンプ On Your Mark!  
実行委員長  
安武 健一

## 挑戦し続けるグローバルキャンプ

高校生向けグローバルキャンプ「福岡未来創造キャンプOn Your Mark!」は、2016年から開催しました「TOKIHA」サマーキャンプを含め今回で5回目となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年はオンラインで、高校生54名に参加して頂きました。

今回は初のオンラインキャンプへの挑戦でありましたが、集合しての開催時と変わらずに初日にはとても硬い表情だった高校生も最終日には目を輝かせ、それぞれが画面越しでも伝わるような熱い思いを発表してくれました。今年はコミュニケーションを取ることが難しい状況でしたが、自宅だからこそ出来るモノを見せ共有し、工夫をしながら、相手を知っていききました。今後の自分が進む方向やあり方などしっかり自分と向き合い、時には笑いを、時には涙も交えながら思い思いの言葉で勇気をもって表現してくれる姿は、既に一歩踏み出した姿でした。

前回同様、今回もハーバード大学、スタンフォード大学など、世界トップの大学生を招聘し、さらにオンラインという特徴を生かして、今年はフランスなど各国の学生に協力していただきました。「未来を創れ! ~Be the future you want to see! see! ~」というコンセプト通り、世界に目を向けて様々な社会課題、SDGsなどを通して、自分の無知を知りそこから自らが、気づき・考え・行動に移せる人になれるような動機づけになるプログラムを実施し、予想もしなかった答えが高校生から出てきて感心したのを覚えています。

指導するシニアカウンセラー1名、世界トップ大学の大学生18名、九州大学を中心とした日本の大学生16名で運営して参りました。初めてのオンライン運営でどのようにしたら、円滑なコミュニケーションを取ることが出来るか必死に考え、何度も打合せし当日を迎えました。

次回は、2022年3月のリアル開催を目指し引き続き邁進して参ります。

最後に今回ご尽力いただいた関係者の皆様、ご協賛をいただきました皆様に心より敬意と感謝を表したいと思います。本当にありがとうございました。

## オンラインキャンプへの挑戦

昨年春より蔓延し始めたコロナの影響で、本来夏休みに開催すべく準備を進めていた「On Your Mark!」も延期を余儀なくされました。しかも、このキャンプの醍醐味である「世界中から集まり、寝食共に過ごすリアルキャンプ」という形態が実現不可能となり、初めてのオンライン開催となりました。

結果的には「オンラインでもここまでできるんだ!」ということを実証できた、素晴らしいキャンプになりましたが、延期を決めた時点では大学生メンバーとも真剣に向き合ったことを思い出します。「オンラインでは、このキャンプは実現できないと思います!」「いや、こんな時代だからこそ、諦めたらいけないんじゃないか?」そんな議論を繰り返しながら、これまで通りの開催ができない中で、改めてこのキャンプは何のために行うのか? その1つ1つのエッセンスを拾い上げながら、それをオンラインで再現できるのか…、運営側にとっても大きな成長の機会となりました。

今回のキャンプでは海外側メンバーもオンラインで参加してくれ、このキャンプの重要なエッセンスの1つである“多様性”を担ってくれました。アメリカはもちろんのこと、カナダやオーストラリア、スペインにフランス等々、オンラインならではの世界中からの参加でした。

参加した高校生達も、このキャンプの中で世界に広がる様々な選択肢や、SDGsを通じた世界の問題に触れながら、自分自身と向き合い、ありたい未来を考えてもらう貴重な4日間となりました。課題は残るにしても、参加者にとって有意義な時間を提供できたことは間違いないと確信しています。高校生の皆さん、次の1歩を踏み出すのは皆さん自身です。目的を常に確認しながら、自分の力で素晴らしい未来を切り拓いていってください。

最後にコロナ禍にもかかわらず、この事業を縁の下で支えていただいた協賛企業様をはじめ、この事業に関わる全ての方々に、この場をお借りして無事終了したことの報告と、心からのお礼を申し上げます。



## プロローグ

## Prologue

### キャンプ開催に至った背景

グローバル化が急激に進んでいる現代社会で、グローバルに活躍できる人材の需要がますます高まってきた中、都心部ではすでに多くのグローバル人材育成のための仕組みや事業が参入しているものの、九州(福岡)をはじめ地方都市では、まだまだその機会は多くないのが現状です。  
このような状況を変え地方でもグローバル人材を育成する環境を整え、地方に眠る真のネクストグローバルリーダーを発掘したい、という思いから「福岡未来創造キャンプ On Your Mark!」は始まりました。



### 事業目的



#### 1. ネクストグローバルリーダーの育成

国際社会で堂々と発言し、行動出来る真のネクストグローバルリーダーを育成する

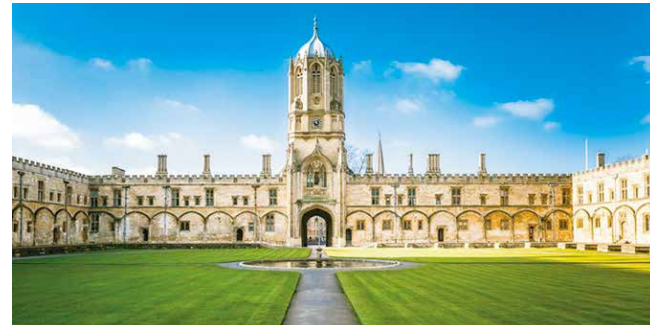
#### 2. 福岡でグローバル人材を育成する環境を作る

グローバルネクストリーダーを育成する責任がある大人(地域社会、教育機関、親)に育成のための環境(留学、英語教育、リーダー育成)作りの必要性を感じてもらう

### 組織図

| 大会会長                                                                                                                                                                                               | 大会副会長                                                                                                                                                                                         | 実行委員長                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会<br>会長 <b>小林 専司</b>                                                                                                                                                          | 一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会<br>副会長 <b>倉重 一男</b>                                                                                                                                                    | 一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会<br><b>安武 健一</b>                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 顧問                                                                                                                                                                                                 | 後援                                                                                                                                                                                            | 実行委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 参議院議員 <b>松山 まさじ</b><br>前福岡県知事 <b>麻生 渡</b><br>福岡市長 <b>高島 宗一郎</b><br>久留米市長 <b>大久保 勉</b><br>福岡県議会議員 <b>加地 邦雄</b><br>福岡県教育委員会 教育長 <b>城戸 秀明</b><br>福岡県私学協会会長 <b>八尋 太郎</b><br>学校法人 中村学園 理事長 <b>中村 量一</b> | ●福岡県<br>●福岡市<br>●久留米市<br>●福岡県教育委員会<br>●福岡県私学協会<br>●久留米市教育委員会<br>●一般社団法人福岡県私学教育振興会<br>●一般社団法人福岡青年会議所<br>●NPO法人<br>アジア太平洋こども会議・イン福岡<br>●九州大学<br>●九州朝日放送株式会社(KBC)<br>●株式会社西日本新聞社<br>●ウォータードラゴン財団 | ●福岡県議会<br>●福岡市議会<br>●福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青年育成局 私学振興課<br>●福岡県教育庁教育振興部高校教育課<br>●福岡県私学協会<br>●久留米市教育委員会<br>●NPO法人アジア太平洋こども会議・イン福岡<br>●APAMAN株式会社<br>●株式会社電通九州<br>●株式会社博報堂<br>●株式会社LIXIL<br>●株式会社福岡銀行<br>●株式会社西日本シティ銀行<br>●株式会社西日本新聞社<br>●九州朝日放送株式会社(KBC)<br>●株式会社日本旅行<br>●九州大学<br>●福岡女子大学<br>●一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会 |
| 共催                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 公益財団法人<br>福岡県教育文化奨学財団                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 学生部門                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| ●海外の大学生 18名(ハーバード大学、スタンフォード大学 他)<br>●九州の大学生 16名(代表:井上 善樹)                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

### 主な世界の名門大学



#### ★オックスフォード大学

1167 年設立。

イギリスの大学都市、オックスフォードに所在する総合大学。現存する大学としては世界で3番目に古く、英語圏では最古の大学で、各種の世界大学ランキングで1位の大学に選ばれるなど常にトップレベルの優秀な大学として評価される世界有数の名門大学です。人文学、数学、物理&生命科学、医学、そして社会科学と、4つの部門にまたがる30以上の学部から、250近いコースを提供しています。イギリス首相やノーベル賞受賞者など、多くの指導的政治家や学者を輩出しています。



#### ★スタンフォード大学

1885年創立。(1891年設立)

米国、カリフォルニア州スタンフォードにある私立名門大学です。現在、「学問の七つの柱」と称される文理学、工学、教育学、経営学、地球科学、法学、医学の7学部をもち、各学部は独立しながらも相互に関連しあい、全学教授団を形成しています。学生は他学部の施設・設備を共用することができ、大学院の質は全米ランキングでつねにトップを競うほどです。シリコンバレーに近いことから、googleやyahooなどのIT関連企業の創業者を輩出しています。

#### THE世界大学ランキングTOP20【2021年度版】

|    |                         |     |
|----|-------------------------|-----|
| 1  | オックスフォード大学              | UK  |
| 2  | スタンフォード大学               | USA |
| 3  | ハーバード大学                 | USA |
| 4  | カリフォルニア工科大学             | USA |
| 5  | マサチューセッツ工科大学(MIT)       | USA |
| 6  | ケンブリッジ大学                | UK  |
| 7  | カリフォルニア大学バークレー校         | USA |
| 8  | イエール大学                  | USA |
| 9  | プリンストン大学                | USA |
| 10 | シカゴ大学                   | USA |
| 11 | インペリアル・カレッジ・ロンドン        | UK  |
| 12 | ジョンズ・ホプキンス大学            | USA |
| 12 | ペンシルベニア大学               | USA |
| 14 | スイス連邦工科大学チューリッヒ校(ETHZ)  | スイス |
| 15 | カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)  | USA |
| 16 | ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL) | UK  |
| 17 | コロンビア大学                 | USA |
| 18 | トロント大学                  | カナダ |
| 19 | コーネル大学                  | USA |
| 20 | デューク大学                  | USA |

タイムズ・ハイアー・エデュケーション参照



#### ★ハーバード大学

1636年創立。

マサチューセッツ州ボストン近郊のケンブリッジに位置する総合私立大学です。伝統ある名門私立大学8校から成る「アイビーリーグ」の一つで、おそらく世界一知名度が高く、アメリカで最も古い大学です。その伝統と教育水準の高さを現在も維持し、8人の合衆国大統領と、30人以上のノーベル賞やピューリッツァー賞受賞者が誕生しています。世界中から優秀な生徒が集い日々学んでおり、10人に一人は海外からの留学生といわれます。



## 大学生カウンセラー紹介

### College Counselor

今回のキャンプで、より深い学びを高校生が得るために寄り添い、サポートしました。



**Aitsu Manigar**  
MIT  
Computer Science



**Yuki Koyama**  
The University of Adelaide  
Bachelor of Commerce



**Joachim van der Pol**  
Leiden University  
Japanstudies



**Rainy Duan**  
Brown University  
Media and Education Studies



**Natalia Rebollo Sampedro**  
The University of Queensland  
Bachelor's Degree in Biotechnology



**Fabiola Alvarez**  
Hamilton College  
Dance and Movement Studies, Japa



**Ying-Ying Lee**  
The University of Queensland  
Japanese extended major, Linguistics minor



**Kanglin Wei**  
University of Washington  
Seattle Linguistic and Japanese



**Nate Gordon**  
Stanford University  
Sociology / Slavic Languages & Literature



**Fanaye Solomon Yirga (Fana)**  
University of Washington  
(PhD student)Classics



**Jasmin Karli Kappert-McClean**  
Royal Roads University Global Tourism and Hospitality Management



**Crystal Blad**  
Sciences Po Lyon  
Eastern Asia Studies



**Yingzi Sakura Huang**  
Harvard College  
Sociology



**Paul Shergill**  
Cal state, Waseda, and Chinese University of Hong Kong Engineering, Foreign Language, and Political Economics



**Kaleo Yoneichi Chan**  
University of Washington, Kyushu University



**Athena Brooks**  
Carleton College  
Biology



**井上 善樹**  
九州大学  
(文学部)  
学生リーダー



**古島 波音**  
九州大学  
(農学部)  
オペレーションリーダー



**中本 匠**  
西南大学  
(文学部)



**江川 愛可**  
福岡女子大学  
(国際文理学部)



**坂田 結依**  
福岡女学院大学  
(人文学部)



**久保 百香**  
福岡女子大学  
(国際文理学部)



**藤田 美鈴**  
福岡女学院大学  
(人文学部)



**北川 なつめ**  
九州大学  
(共創学部)



**前田 也詠子**  
西南学院大学  
(文学部)



**稲垣 日向子**  
西南学院大学  
(文学部)



**大坪 鈴**  
西南学院大学  
(外国語学部)



**齊藤 実咲**  
福岡大学 (法学部)



**畑田 航希**  
Columbia College  
Business/Arts



**高城 寿太郎**  
Syracuse University  
Computer Science



**Cho Yoonji**  
九州大学  
(共創学部)



**許 明蕊**  
九州大学  
(農学部)

海外大学生  
日本側大学生  
日本在住留学生

## 大学生代表メッセージ

### Message



日本側大学生代表  
**井上 善樹**

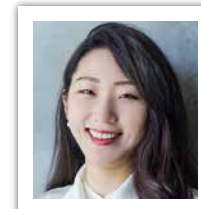
2021春福岡未来創造キャンプOnYourMark!の学生代表を務めました井上善樹です。私は2019年夏に行われた前回キャンプに引き続き今回の2021春で2回目の参加となりました。そもそも私がこのキャンプに関わろうと思ったのは、高校生に早い段階で様々な考えや価値観に触れ、情報を獲得し視野を広げることで自分の可能性も広げてほしいと強く考えたからです。この福岡未来創造キャンプは、多様なバックグラウンドを持つ仲間に出会い、刺激を受けながら自分と世界を同時に学べる最適な場だと思います。今回のキャンプでもまず自分はどのようなことに関心があるのか、そしてそれはなぜなのかを深掘りしていくことで自分のコアとなるものを掴むとともに自分の可能性を広げることができたと思います。国連ハビタットの星野様やクリムゾンジャパンの松田様の特別スピーチを聞いたりして世界の「リアル」を知ることができたと思います。そして自分の軸と世界の軸を、SDGsなどの世界レベルの課題に対して自分レベルでできることは何かを実際に落とし込んでいくことで、世界と自分の接点が見え、さらにこれからの自分の未来への一歩が見えたことと思います。

また福岡未来創造キャンプの重要な学びとして、「多様性」があると私は思います。日本ではデフォルトのルールに沿って人生選択をしていくことが多く、なかなか周りや違うということが認められにくい傾向があると考えます。そのような日本で生まれ育った高校生が、実際に海外で生まれ育った海外側学生や、大きな決断をして海外に羽ばたいた日本人学生の話や多くの刺激を受けたことと思います。違いを恐れることなく、自分を信じて自分の見たい未来のためにOnYourMark! GetSet!Go!でスタートを切って羽ばたいてほしいと強く願っています。

最後になりましたが、今回の2021春キャンプは新型コロナウイルスという未知の见えない敵との戦いで延期になり、最終的には初めてのオンライン開催となりました。このような状況下でも福岡の高校生の未来を想って開催まで導いてくださった実行委員会の皆様や関係者の皆様、元さん、大学生スタッフのみんな、そして何よりもキラキラした目で参加してくださった高校生の皆さんや送り出していただいた保護者様には感謝の気持ちでいっぱいです。オンラインでも大成功を収めた今回のキャンプは福岡未来創造キャンプにとっても価値あるものとなりました。今後とも福岡未来創造キャンプをよろしくお願いいたします。

## シニアカウンセラー紹介 Senior Counselor

教育コンテンツの設計及び運営を専門家として関わって頂き、大学生カウンセラーの指導も含め4日間全体をリードして頂きました。



**元 美和**

SPRINK株式会社 代表取締役

福岡市出身。高校生の時Washington D.C.で開催されるFuture World Leaders Summitに日本代表として参加し、国際社会に関心を持つ。London School of Economics and Political Science(LSE)にて国際関係学修士号を取得後、2015年に地元九州の経済団体に入社。主に国際事業の責任者として海外の政府組織や経済界と、九州の地域企業を繋げる役割に従事。2019年に韓国に渡り、国立釜慶

大学の産学連携本部にて大学における海外企業との事業連携を担う。2020年4月にSPRINK株式会社を設立。海外企業の製品やサービスを日本市場に展開するサポートをすると同時に、その国の文化や人を紹介する事で多様な豊かな社会形成を目指す。

## 海外学生リクルーター紹介 Overseas student recruiter



**Stephane E. Fouche**

合同会社 Hako 代表取締役

カナダのモントリオール生まれ、ハイチ育ち。ハーバード大学卒。12歳の頃、ハイチの政変でアメリカのニューヨークへ移住。九州大学の国費外国人留学制度を活用し、日本の在住経験もある。証券会社、IT企業、複数スタートアップ企業を歴任。他活動として、Harvard College Japan Initiativeの名誉代表、小松サマースクール代表理事も務め、ビジネスのみならず、教育分野において幅広い知見を有する。

## ゲスト紹介

### Guest

英語力の向上のみならず、留学すること、勉強することの楽しさを伝え、また自分を知ることによって将来の夢を深め、新たな「気づき」を得るため、外部より講師を招いてお話を伺いました。



**松田 悠介**

Crimson Education Japan 代表取締役社長  
Crimson Global Academy カントリーマネージャ

大学を卒業後、体育教師として中学校に勤務。体育を英語で教えるSports Englishのカリキュラムを立案。その後、千葉県市川市教育委員会 教育政策課分析官を経て、ハーバード教育大学院(教育リーダーシップ専攻)へ進学し、修士号を取得。卒業後、PricewaterhouseCoopersJapanにて人材戦略に従事し、2010年7月に退職。退職後、全国で厳しい環境に置かれている子どもたちの学習支援を展開するLearning For Allを設立し、2014年に独立法人化。2012年からはTeach For Japanの創設者として日本国内の教育課題の解決に取り組み、2016年6月にCEOを退任。2018年6月にはスタンフォードビジネススクールで修士号を取得。2018年7月にスタンフォード大学の客員研究員に着任し、あわせて日本人のアメリカやイギリスのトップスクールへの留学支援を展開するCrimson Education Japanの代表取締役社長、オンラインのインターナショナルスクールCrimson Global Academyの日本代表に就任する。著書に「ダークル、ディズニーマーよりも働きたい教室」(ダイヤモンド社)。



**星野 幸代**

国連ハビタット 福岡本部  
本部長補佐官 代表取締役社長

神戸大学大学院を修了後、日本郵船、モルガンスタンレー証券会社を経て2004年より国連ハビタット福岡本部に勤務。イラク担当専門官としてイラク復興事業に従事したのち、現在は本部長補佐官として、廃棄物や上下水など主に環境分野のプロジェクトをアフリカやアジア太平洋地域で実施しており、特に地元中小企業や自治体の優れた技術やノウハウを活かした技術移転事業に注力している。国内では、自治体・公共機関・教育機関の委員等を務める。



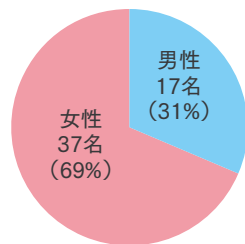
# 参加高校生内訳

## Participant Breakdown

| 応募者高校名                      |
|-----------------------------|
| 福岡県立明善高等学校                  |
| 福岡県立小倉高等学校                  |
| 福岡市立福岡西陵高等学校                |
| 福岡県立嘉穂高等学校                  |
| 福岡県立北筑高等学校                  |
| 福岡県立八女高等学校                  |
| 福岡県立京都高等学校                  |
| 福岡県立修猷館高等学校                 |
| 福岡県立育徳館高等学校                 |
| 福岡県立戸畑高等学校                  |
| 福岡県立城南高等学校                  |
| 福岡県立宗像高等学校                  |
| 福岡県立筑紫丘高等学校                 |
| 福岡県立朝倉高等学校                  |
| 福岡県立福岡中央高等学校                |
| 福岡工業大学附属城東高等学校              |
| 中村学園女子高等学校                  |
| 福岡雙葉高等学校                    |
| 福岡海星女子学院高等学校                |
| 明治学園高等学校                    |
| 筑紫女学園高等学校                   |
| 東福岡高等学校                     |
| 早稲田佐賀高等学校                   |
| 福岡女子商業高等学校                  |
| 九州産業大学付属九州高等学校              |
| whanganui collegiate school |

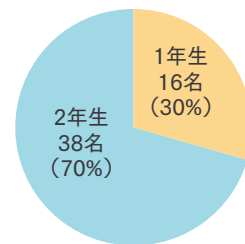
〈男女の比率〉

| 学年 | 人数  |
|----|-----|
| 男性 | 17名 |
| 女性 | 37名 |
|    | 54名 |



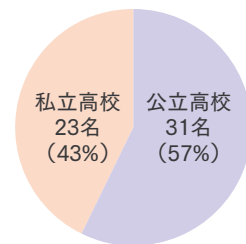
〈学年の比率〉

| 学年  | 人数  |
|-----|-----|
| 1年生 | 16名 |
| 2年生 | 38名 |
|     | 54名 |

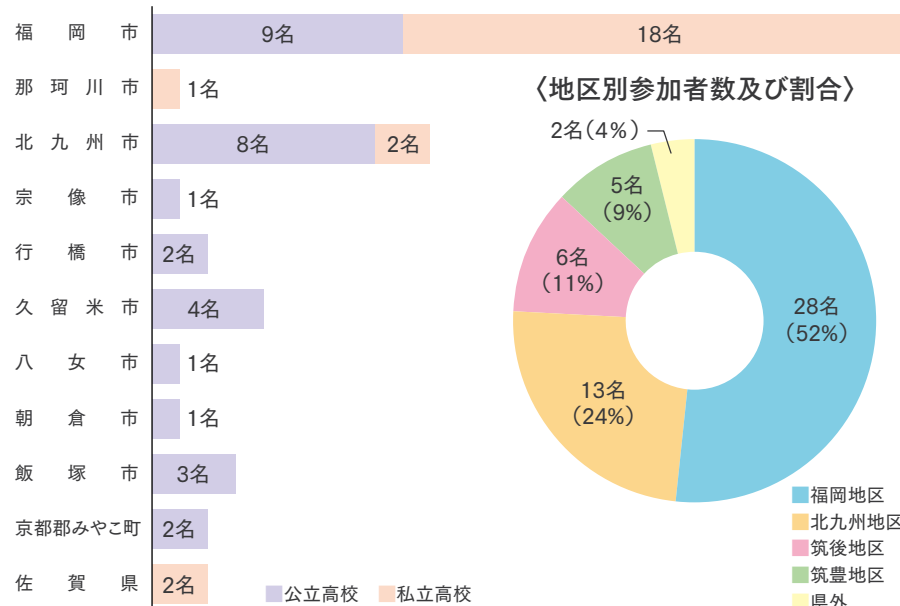


〈公立高校/私立高校の比率〉

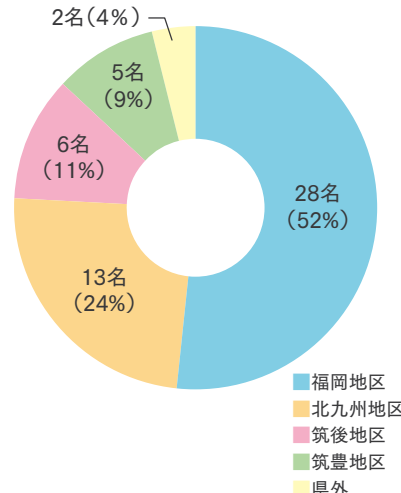
| 学年   | 人数  |
|------|-----|
| 公立高校 | 31名 |
| 私立高校 | 23名 |
|      | 54名 |



〈市町別参加者数〉



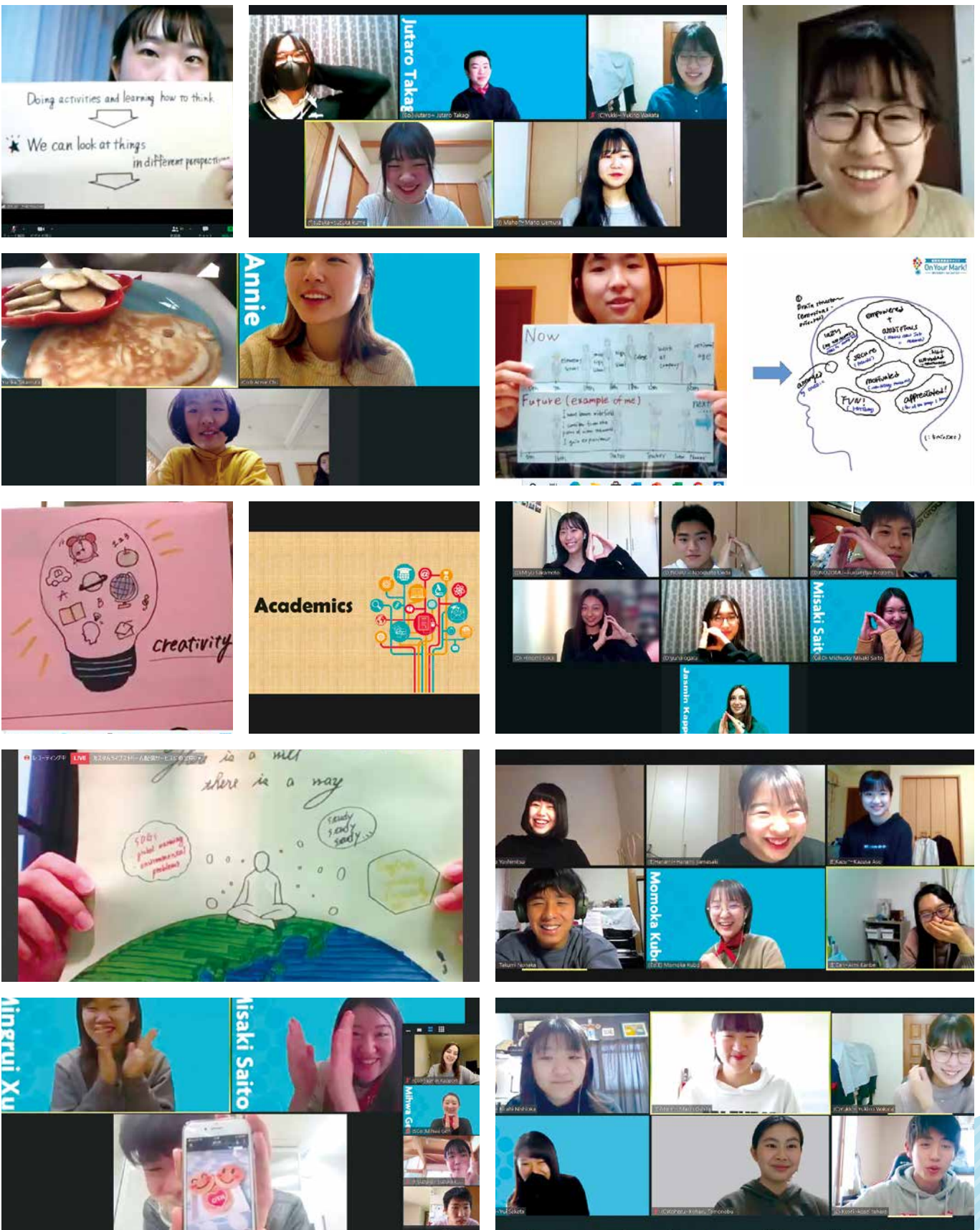
〈地区別参加者数及び割合〉



|      |          |      |           |     |     |         |     |     |         |         |       |     |
|------|----------|------|-----------|-----|-----|---------|-----|-----|---------|---------|-------|-----|
| エリア1 | 福岡地区 28名 |      | 北九州地区 13名 |     |     | 筑後地区 6名 |     |     | 筑豊地区 5名 |         | 県外 2名 | 合計  |
| エリア2 | 福岡市      | 那珂川市 | 北九州市      | 宗像市 | 行橋市 | 久留米市    | 八女市 | 朝倉市 | 飯塚市     | 京都郡みやこ町 | 佐賀県   | 合計  |
| 公立   | 9名       | 0名   | 8名        | 1名  | 2名  | 4名      | 1名  | 1名  | 3名      | 2名      | 0名    | 31名 |
| 私立   | 18名      | 1名   | 2名        | 0名  | 0名  | 0名      | 0名  | 0名  | 0名      | 0名      | 2名    | 23名 |
| 合計   | 27名      | 1名   | 10名       | 1名  | 2名  | 4名      | 1名  | 1名  | 3名      | 2名      | 2名    | 54名 |

# スナップ写真

## Snapshot





## 1日目 [3月20日(土)]

Day1 [3/20/2021(Sat)]

| 時間    | 行事                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:00  | Opening Ceremony       | <b>Opening Ceremony</b><br>福岡県内及びその近郊から集まった54名の高校生と、日本、アメリカ、カナダ、オーストラリア、スペインなど多くの国からのトップクラスの大学生カウンセラーが集う本キャンプ。このオープニングセレモニーで高校生を温かく歓迎し、合計4日間のキャンプがスタートしました。                                                             |
| 9:30  |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 10:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 10:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 11:00 | Find Yourself!         | <b>Find Yourself!</b><br>自分は何が好きなのか、自分は何が嫌いなのか、何が得意で何が不得意なのかなどを考え共有する時間。出会ったばかりのほかの高校生のことを知れるだけではなく、何よりも自分のことをなぜそうなのかというところまで深く見つめ直すことで、自分のコアの部分を探りました。                                                                 |
| 11:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 12:00 | Lunch Break /Free Talk | <b>Lunch Break /Free Talk</b>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 12:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 13:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 13:30 | Extrinsic Motivation   | <b>Extrinsic Motivation</b><br>自分を形成する外的要因を探るということで、モチベーショングラフを用いたワークを行いました。自分の過去の人生をモチベーショングラフで起伏を使って表すことで振り返り、どのようにモチベーションを保って前に進んできたのかを共有しました。                                                                     |
| 14:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 14:30 | Intrinsic Motivation   | <b>Intrinsic Motivation</b><br>今度は内的要因ということで、自分の心の内に迫っていきました。まずは脳構造を書いて今の自分の頭の中を整理し客観的に自分を捉えました。そしてそのあと、結果的には自分のモチベーションを保ち人生の歩を進めていくことにつながるための基本である心も体も健康に生きていくことを目指し、4つのルーティンをカウンセラーから紹介しました。みんなでストレッチや瞑想も楽しく行いました。  |
| 15:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 15:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 16:00 | Break /Free Talk       | <b>Break /Free Talk</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 16:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 17:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 17:30 | The World and I        | <b>The World and I</b><br>パネルディスカッション形式で、日本側・海外側のカウンセラーから自分と世界の接点に関する話を聞きました。一日を通して自分を見つめ直してきた高校生が、これから世界に目を向けていくきっかけとなりました。ギャップイヤーの話など日本とは異なる海外の話も聞けて、高校生が止まらないほど質問をしていたのが印象的でした。                                    |
| 18:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 18:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 19:00 | Advisory Time          | <b>Advisory Time</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 19:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 20:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 20:30 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 21:00 |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

全体…全体のアクティビティ
 チーム…チームやグループ、個人でのアクティビティ
 アクティビティ以外…アクティビティ以外の時間
 外部…外部の方を招くコンテンツ

## 2日目 [3月21日(日)]

Day2 [3/21/2021(Sun)]

| 時間    | 行事                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:00  | Check-In                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 9:30  | Diverse Learning Styles    | <b>Diverse Learning Styles</b><br>ここでは大学生カウンセラーの高校時代や大学生の頃の学びの話を聞いたり、自分がどのような経験からどのような学びを得てきたのかということ振り返ったりすることで、何のために学ぶのかという学びの意義や、どのような種類の学びがあるのかということ深く考察しました。                                                 |
| 10:00 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 10:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 11:00 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 11:30 | Special Talk (Ms. Hoshino) | <b>Special Talk (Ms. Hoshino)</b><br>国連ハビタットの星野様からSDGsについてや、それよりも詳しい範囲の世界の社会問題のリアルを実際の写真とともに話をいただきました。貧困や水などの問題があることは概念的に理解はしていても、リアルな詳細を初めて聞いた高校生は衝撃を受けている様子でした。その後はSDGsから解決したい問題を取り上げて自分のできる解決策を考えるワークを行いました。  |
| 12:00 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 12:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 13:00 | Lunch Break /Free Talk     | <b>Lunch Break /Free Talk</b>                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 13:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 14:00 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 14:30 | Design Thinking            | <b>Design Thinking</b><br>解決したい問題はあっても、どのように自分が行動を起こしていけば分らないという高校生のために、解決への考え方のプロセスの一つとしてデザイン思考を紹介し実践しました。それぞれのチームでSDGsなどの規模の大きな問題にも活用できるように、まずは身近な問題からデザイン思考を適用する練習をしました。様々な個性的なアイデアがたくさん出てきました。             |
| 15:00 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 15:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 16:00 | My Philosophy              | <b>My Philosophy</b><br>2日目の夜と3日目の夜の2回に分けて行われたMy Philosophyの時間には、高校生が質問をしたい大学生カウンセラーのいるルームに集まり、留学、ジェンダーなどの様々なトピックについての話を聞き、質問をしていくことで大学生カウンセラーから学び高校生同士でも考えを交流して学びを深めました。                                      |
| 16:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 17:00 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 17:30 | Break /Free Talk           | <b>Break /Free Talk</b>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 18:00 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 18:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 19:00 | Design Thinking            | <b>Design Thinking</b>                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 19:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 20:00 | My Philosophy              | <b>My Philosophy</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 20:30 |                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 21:00 | Advisory Time              | <b>Advisory Time</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                |

全体…全体のアクティビティ
 チーム…チームやグループ、個人でのアクティビティ
 アクティビティ以外…アクティビティ以外の時間
 外部…外部の方を招くコンテンツ



## 3日目 [3月27日(土)]

Day3 [3/27/2021 (Sat)]

| 時間    | 行事                         |
|-------|----------------------------|
| 9:00  | Check-In                   |
| 9:30  | Fun Time!                  |
| 10:00 |                            |
| 10:30 |                            |
| 11:00 |                            |
| 11:30 |                            |
| 12:00 | Lunch Break /Free Talk     |
| 12:30 |                            |
| 13:00 |                            |
| 13:30 | Special Talk (Mr. Matsuda) |
| 14:00 |                            |
| 14:30 |                            |
| 15:00 |                            |
| 15:30 |                            |
| 16:00 | Break /Free Talk           |
| 16:30 |                            |
| 17:00 |                            |
| 17:30 | Reflection                 |
| 18:00 |                            |
| 18:30 |                            |
| 19:00 | Reflection                 |
| 19:30 |                            |
| 20:00 |                            |
| 20:30 | Advisory Time              |
| 21:00 |                            |

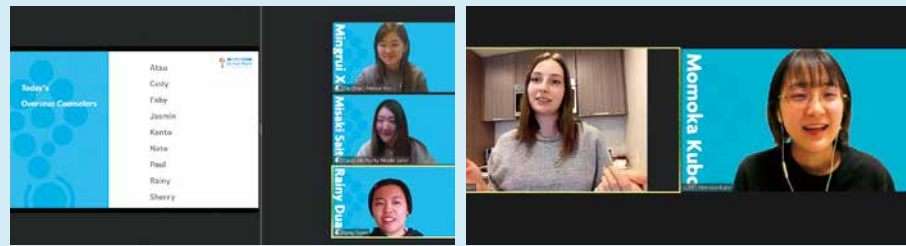
### 明日への羅針盤

1日目に自分を見つめ直し、2日目に世界のリアルを知った高校生たちに、最終日に控える明日からの一歩を考えるために、平日の5日間の間に考えてきてほしい課題を出しました。自分と世界を知ったうえで、自分が解決したい世界の問題は何なのか、世界レベルの大きな問題を解決に向かわせるために自分レベルでできることは何があるのかなど深く考えてもらいました。



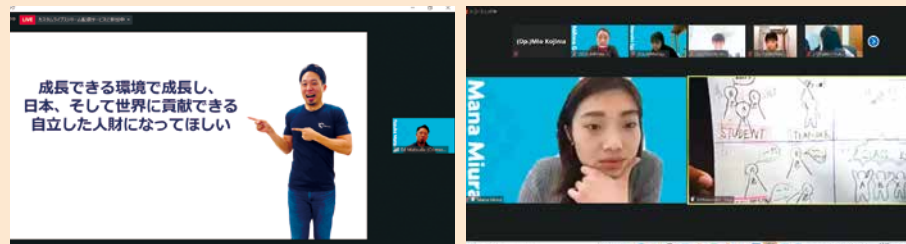
### Fun time!

キャンプにはお楽しみの時間も必須! ということで、Fun Timeを行いました。前半ではクロスワードパズルのゲーム感覚でカウンセラーのことをより知っていき、後半では全員が九州産の素材にこだわった同じパンケーキミックスを使ったパンケーキで個性を表現しました。楽しくクッキングし楽しく食事するよい時間となりました。



### Special Talk (Mr. Matsuda)

前回キャンプに引き続き、グローバルな舞台で教育の最前線で活躍されているクリムゾンジャパンの松田様からお話をいただきました。高校生たちは松田様の話し方に引き込まれ、大きな感銘を受けている様子でした。その後はクリムゾンジャパンの三浦様より、アイデアを具体化するというテーマのワークをしていただきました。具体化のプロセスを学べる貴重な機会となりました。



### Reflection

シニアカウンセラーの元さん主導で、これまでの3日間のキャンプでの学びの流れを通して振り返りました。さらにいよいよ翌日に控える発表に向けて、自分の明日からの一歩を整理し、その熱意を英語で伝えるスピーチを準備しました。

…全体のアクティビティ …チームやグループ、個人でのアクティビティ …アクティビティ以外の時間 …外部の方を招くコンテンツ

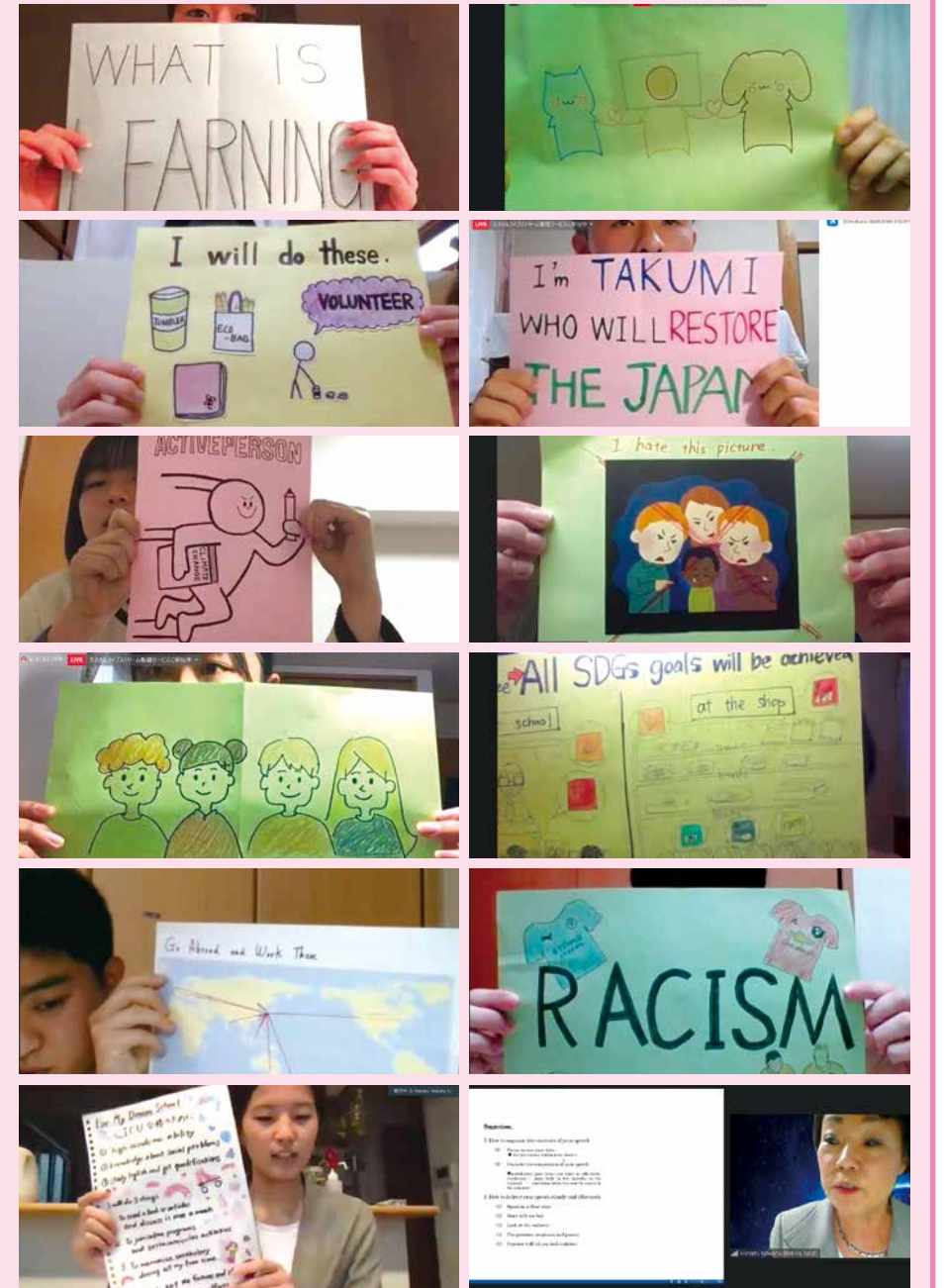
## 4日目 [3月28日(日)]

Day4 [3/28/2021 (Sun)]

| 時間    | 行事                               |
|-------|----------------------------------|
| 9:00  | Check-In                         |
| 9:30  | Presentation + Feedback Comments |
| 10:00 |                                  |
| 10:30 |                                  |
| 11:00 | Lunch Break                      |
| 11:30 |                                  |
| 12:00 |                                  |
| 12:30 | Closing Ceremony                 |
| 13:00 |                                  |
| 13:30 |                                  |
| 14:00 |                                  |
| 14:30 |                                  |
| 15:00 |                                  |
| 15:30 |                                  |
| 16:00 |                                  |
| 16:30 |                                  |
| 17:00 |                                  |
| 17:30 |                                  |
| 18:00 |                                  |
| 18:30 |                                  |
| 19:00 |                                  |
| 19:30 |                                  |
| 20:00 |                                  |
| 20:30 |                                  |
| 21:00 |                                  |

### Presentation + Feedback Comments

いよいよ発表の舞台。高校生一人一人がこのキャンプでどのようなことを学び考え、それを踏まえて今後どのような行動を起こしていくのかを全体で英語で宣言し、その後はチームに分かれて日本語でより詳しくパッションを語り、フィードバックを贈り合いました。これから自分の目指す未来に向けてどのような行動を起こし段階を踏んでいくのか明確になり、羽ばたいていく準備が整いました。



…全体のアクティビティ …チームやグループ、個人でのアクティビティ …アクティビティ以外の時間 …外部の方を招くコンテンツ



## プレゼンテーション

## Presentation



明治学園高等学校

和方 雪乃さん

Hello, I'm Yukino from team C.

I joined this camp because I want to communicate with people who have various background. Through these for days, the future I thought I want to see is "the world we can live together with accepting each individuality."

I'm interested in the issue of ethnic minority. These days, the number of their culture or languages are disappearing all over the world, and especially, I'd like to study on Ainu people. In order to solve this issue, I'm going to make education program for schoolchildren based on the realized policy in such as Australia and Hawaii.

Finally, from tomorrow, I'll read novel related to this issue and get more knowledge for my study in the future.

It was awesome camp! Thank you.

こんにちは、チームCのYukinoです。

私がこのキャンプに参加したのは、様々なバックグラウンドを持った人たちとコミュニケーションを取りたいと思ったからです。この数日間を通して、私が見たいと思った未来は、"それぞれの個性を受け入れて共に生きていける世界"です。

私は、少数民族の問題に興味があります。最近では、世界中で彼らの文化や言語が失われつつあり、特に私はアイヌ民族について研究したいと思っています。この問題を解決するために、オーストラリアやハワイなどで実現している政策を参考に、子供向けの教育プログラムを作ろうと思っています。最後に、明日からはこの問題に関連した本を読み、将来の研究のための知識を得たいと思います。

最高のキャンプでした。ありがとうございました。



筑紫女学園高等学校

吉満 愛子さん

"What is learning"

It was the biggest question in my four-day camp and the most heard phrase during the camp.

"What is learning"

Before the camp, I thought learning was for going to university.

However, I realized that I was attending high school without clarifying the purpose of studying and I strongly thought how much time was wasted by it.

I haven't decided on my future dream yet.

However, learning is the key to find my dream from this camp.

Just as the series of things we learned in classroom are also connected.

I want to make use of what I learned at this camp and think about each lesson from various perspectives. And I would like to actively experience discovering the new point of view in everything.

"学びとは何か"

これは、4日間のキャンプ中の最も大きな問いであり、最も難しい言葉でした。

"学びとは何か"

キャンプの参加以前は、学びは大学に行くためのものだと考えていました。

しかし、私は明確な目的なしに高校に行っていたことに気が付き、それにより今までに多くの時間を無駄にしてしまったと強く感じました。

私はまだ将来の夢が決まっています。

それでも、学びは私が夢を見つけるためのカギとなります。

同じように、私たちが教室で学ぶものもまた、繋がっています。

私は、このキャンプで学んだことを生かし、それぞれの教を様々な視点から見てみたいです。

そして、積極的に、あらゆる面で新しい視点を発見する体験をしていきたいと思っています。



福岡県立宗像高等学校

林 宏輝さん

When I was a junior high school student, I got interest in economics I have kept studying economics though my major is not humanity and I don't need economics for universities entrance test.

Thanks to this effort, I could participate in the national economics competition in Japan as Fukuoka representative.

I have a huge dream I want to realize.

In the future, I want to support the world medical system in terms of economics.

To decrease the burden on national budget for medical care and insurance, To develop the effective medicine at a low price To offer the medical care for developing nations.

Through Talking with campers and counselors in OYM, my passion got exploded.

To make my dream come true, I'm studying for the financial planner examination.

I cannot still see the direct connection with my dream, but I believe.

私は中学生の頃、経済学に興味を持ちました。

専攻は文系ではないし、大学入試に経済学は必要ないのですが、経済学の勉強は続けてきました。

その甲斐あって、経済学の全国大会に福岡代表として出場することができました。

私には実現したい大きな夢があります。

将来、世界の医療を経済面から支えていきたいと考えています。

医療費や保険料などの国家予算の負担を減らすこと、有効な薬を安価に開発すること、発展途上国にも医療を提供することをしたいです。

OYMでのキャンパーやカウンセラーとの会話を通じて、私の情熱は爆発しました。夢を実現するために、ファイナンシャルプランナー試験の勉強をしています。

まだまだ自分の夢との直接的な関係は見えていませんが、信じています。



福岡県立北筑高等学校

本岡 真菜さん

Hello, everyone. I'm Mana Motooka from team I.

The future I want to see is a world without racism.

I don't think that these situations like killing a person by prejudice or taking away freedom will be better in a few years. It is because it has a long history.

I think that the cause of this is teaching from parent and being swept away by the

times because most children are not willing to discriminate against others unless someone else tells them. So we shouldn't show our children behavior that discrimination against others.

I said at the beginning that it would take a long time to resolve, but at least I want to raise my voice that we don't have to distinguish between blacks and whites.

We are the same person who living in the same earth while soak up the same sunlight, blown by the same wind, and looking at the same moon. What I want to tell you the most is the battle only creates a new battle.

From now on I start studying their history.

Thank you for listening.

皆さん、こんにちは。チームIの本岡真菜です。

私が見たい未来は、人種差別のない世界です。

偏見で人を殺したり、自由を奪ったりというこういった状況は数年後に良くなるとは思えません。それは、長い歴史があるからです。

その原因は、親からの教えや時代に流されていることにあると思います。なぜなら多くの子どもたちは、誰かに言われたいと人を差別しようとは思わないはずだからです。そのため、大人は人を差別するような行動を子どもたちに見せてはいけないと思います。

私が最初の方に言ったように、差別問題を解決するには長い時間がかかるだろうと思います。しかし少なくとも私は黒人と白人を区別してはいけないと声をあげます。

私たちは同じ地球に生き、同じ太陽の光を浴び、同じ風に吹かれ、同じ月を見ている同じ人間なのです。私が最も伝えたいことは、戦いは新たな戦いを生むだけだということです。

これからは、人種の歴史を勉強していきたいと思います。ご清聴ありがとうございました。



## このキャンプを振り返って

## Looking back

キャンプが終わって落ち着いたころ、改めて今回のキャンプの意義、それぞれが得たものは何だったのか、大学生に集ってもらい座談会を行いました。

### 座談会 参加者



**古賀** キャンプお疲れ様でした。今回初めてのオンライン開催ということで、どうなるかと思いながらスタートしましたが、一言でいうと素晴らしい形で終わることが出来たと思っています。リーダーの感想はどうでしょう。

**善樹** 今年はオンラインという点がこれまでとは異なり、コロナという見えない敵との戦いで開催が延期になり、色々難しいことが多かった。協賛金を頂き、参加者にもお金を頂いている以上、大学生を中心に作るオンラインキャンプだとしても、これまでのキャンプと比較してクオリティを落としてはいけない難しさがあった。また、コロナの影響で本来半年の準備期間を予定していたものが、結果的に1年以上かかり、かつ準備をオンラインで進めていたこともあり大学生のモチベーション維持も難しかった。ただ、結果としては素晴らしいキャンプになり、カウンセラーの皆に感謝している。On Your Mark!がオンラインでも成功できたという、良いステップになったと思います。

**古賀** 制作過程もオンラインで大変だったように感じますね。運営側の責任者の波音はどうですか？

**波音** 初めてのオンラインキャンプという事で、何もない状態から創ることが大変だった。大学生も高校生もオンラインに慣れるという点では、このキャンプ凄く良かったと思っていて、オンラインで資料を全員で作業することもあったので、普段オンラインに触れる機会が少ないであろう高校生にとっては良い機会になったのではないかと思います。

**古賀** この辺りは大学生も相当、挑戦したのでは。難しかったところありますか？

**波音** 対面では高校生の体調や様子がおかしいところがあればすぐに対応できますが、オンラインだと、画面オフや個別の部屋に移動してくれない時、相手の状況が一切わからない中での対応となるので、そこが難しかったなと思いました。

**古賀** こまめに声を掛けながら手分けして、みんなでやってくれたなと感じています。高校生と直接向き合ってくれたカウンセラーの皆様にも聞いていきましょう。

**愛可** 初めてのカウンセラーだったので、対面とオンラインの違いが判らないのですが、発言のタイミングがなかなか掴めなかったり、発言の時間が短くなったりしました。普段から自分が考えることを踏まえての発言になり、伝え方も変わっていったと思います。

**古賀** 要は、自己開示ができるようになってきて、だんだん自分のことが言えるようになってきたんだよね。カウンセラーとしては何かを気を付けてあげたりしたのでしょうか？

**愛可** 最初は「初対面の人同士で自由に話して…」は難しいと思うので、指名して発言を促していましたが、だんだん考えが纏まった人から発言してもらうようにして「今こう言ってくれたけど、同じだとか違うとかある？」という声掛けをしました。

**匠** 最初は自分もキャンパーも緊張して、うまく喋れる場がつかれず、場を回すのがすごく難しかった。発言はキャンパーにしてもらうが、自分に深掘りする能力が足りず1日目はなか



なか意見を出してくれなかったが、コンテンツをやっていくうちに積極的に発言してくれるようになってきた。場を回す側として、最初はきつかったが、キャンパーが変わってくれたことで自分も変わることができ、みんな喋ってくれるようになった。キャンパーの成長と同時に自分も成長できたので達成感が感じられた。

**古賀** 前のキャンプでは匠は完全なるオペレーション側（裏方）だったから、今回ナイスライだったよね。このキャンプでは近い距離での対話を大事にしていって、ファシリテーションが大事になってくる。それは慣れてないと非常に難しい。匠もだんだん力みが無くなってきて、キャンパーも信頼し始めて、自然に話すことが出来た。素晴らしい経験をしたのだと思います。次同じような場面を持つにしても力みなくやれるんじゃないかなと思います。

**結依** 最初は表面上の会話しかできていなかった。浅いところで話が進んでいるなと感じたんですけど、そこを手伝って深掘りし、私から率先して、一人一人にフィードバックのコメントをすることによって、高校生たちも関係を築いていく方法を自分なりに考えてくれたので、時間が経つと良い話し合いができていた。最初は、自分の意見を言うのが精一杯だったのが、他の人にも興味を持ってきて、そのことをきちんと伝えていた。そこがすごく成長してるんだなと感じました。

**古賀** 笑い声が絶えない部屋というか、雰囲気づくりを上手にやっていたよね。高校生も言いたいことが言えるようになって、だんだん深くなって…というところかポイントだね。キャンプなので普段考えない層まで思考がいくかどうか。話を聞いて自己開示ってすごく大事ななと感じましたが、自己開示にはどのような要素が必要だと思いますか？

**愛可** どんな発言に対しても、受け入れてくれるということが大事だと思う。否定しないとか頷くとか共感があると、もっと言っていんだ!となる。

**古賀** 反応が大事なんだね。相手を受け入れる姿勢。

**善樹** 自分を示すわけだから、自分に対して自信を持てているかだと思う。自分に自信がなく、これを言ったら自分はどう思われるのだろうかという不安から、自己開示を渋っているのだと思う。愛可さんが言ったように、自分は間違っていないんだ、自分の意見を言っていんだ、多様性を認めてくれるんだという、その安心感から自信がわき、自己開示できるんだと思います。

**古賀** 最後の日に高校生が「学校で色んなこと発言すると浮いちゃうけど、ここでは皆が受け止めてくれて、本当に嬉しかった」と本音で言ってくれていて、あれは、今の教育の場でとても大事な気がしますよね。これまでは高校生の変化を中心に話してもらいましたが、皆さんの変化はありましたか？

**匠** 自分は本来こういったミーティングであまり喋る人間ではないんですが、今回キャンパーの人たちを纏めなきゃいけない立場で自分が黙っていたら始まらないじゃないですか(笑)。そういった切羽詰まった状態になったから、自分の能力が発揮された感じですね。紆余曲折ありつつも、いざやってみたら自然と達成でき、成長できたと感じています。

**愛可** 私は人の話を聞いた後に、自分の中に落とし込むまでに結構時間のかかる人だったけど、キャンパーと接して、自分がそもそも考える時間は無いので、早く考えるようになったと感じています。

**古賀** 今までは受け手側の立場がほとんどだったが、今回は運営側になると、自分のベースと相手のベースを常に気遣って、そこに対する責任が生まれたんだね。

**結依** 私はこのキャンプに参加するのが2回目で、割と今まで海外の人との関わりを持ってきたタイプで、多角的な視野を持っていると思ってました。実際に高校生と話してみてもびっくりしたのが、SDGsのテーマを決めるとき、飢餓やLGBTに興味があるっていう子が多かりて、一人の男の子が「海をきれいにすることをやりたい」と言うので、「何でやりたいの?」って聞いたら、「海を汚くしているのは人間だし、人間の生活を豊かにするために海を汚くしている。でも飢餓やLGBTは人間の生活を向上するための動きだと思うから、僕にとっては自分達が汚したものをきれいにすることが大切で、海がやりたい」と言っていて、そういう考え方を私は知らなかったから、他のテーマに興味を持っていた子も確かにそうだねと共感してくれて、海のことをやるようになった。自分の知らない知見がたくさんあるんだなということを今回教えてもらいました。





## このキャンプを振り返って

## Looking back

**古賀** 年上から必ず教えてもらうというよりは、年下からも教えてもらうこともあるよね。多様性のいいところだと思います。今回も海外カウンセラーとして色んな国籍の子が入ってきてくれました。このキャンプにどのような影響があったと思いますか？

**結依** 私達は日本に住んでいて、現状のリアルを全部知ってるかと言ったらそうでもないし、海外の話も憶測で話してしまう。海外カウンセラーがいることで海外のリアルを教えてくれた。

**波音** 留学したい高校生にとって、日本でモデルケースを探すのは難しいですが、今回海外カウンセラーに質問できて、海外のリアルを知ることができ、自分から繋がりたいという高校生も多かった。高校生にとって財産かな。

**善樹** 日本の「ここがおかしい!」と思っている高校生が多い。日本を考え、海外を知りたいっていう意味で、海外の情報を海外側から知ることができたというのが高校生にとってすごく良かったところではないかなと思います。



**古賀** 自分の立ち位置を知る、日本を知るというのは、外を知って初めて知ることだもんね。あれだけ時差がある中でね、本当に参加してもらって良かったね。ところで今回、オンラインだったから良かったことはありますか？

**愛可** グループで分かれたとき、参加する方としては周りが見えない分、集中することができたんじゃないかな。

**古賀** 他のグループが見えないことで、集中することができたのかな。自分たちの世界観を出すことができたんだね。

**結依** 自宅の自分の部屋で受講してる子が多く、アイスブレイクの時、自分のお気に入りを出してもらった事があった。「この本がお気に入りでサイン持ってる!」「私も違う人だけサイン持ってる!」とか。それがきっかけで凄く話が弾んだということがあった。

**古賀** 自分のホームグラウンドから参加できる良さ、自分の家で色んなものがあるから自分らしさを表現できたんだね。

**善樹** オンラインだからこそ、今回全てをデータ化することができた。紙だと凄く大変な部分も、オンラインだと共有するだけで良かったので、高校生としてもデータを見ながら振り返れるところが良かった。

**古賀** オンラインの良さと対面の良さが両方分かったということだね。では、今後に向けての抱負を聞いてみようか。

**善樹** ファシリテーションの難しさに関して、今回は前回のキャンプに比べたら大学生の仕事量、責任の重みは大きかったように思っている。正直、自分は前回カウンセラーとして関わってきた中で、自分のコンテンツは持ってなかったし、進行役をしたぐらいで、本番の活躍も少なかった。今回のカウンセラーの動き、動きを見てると凄く大きい負担で、きつかったらと思う。その中でファシリテーションというのはカウンセラーの大きな役割の1つで、コンテンツを作ったことの無い人もファシリテーションをしなければならず、どういう目的でそのコンテンツがあって、どういうゴールに高校生を持って行きたいのかというのを理解してからファシリテーションができれば良いなって思う。大学生はプロじゃないので慣れているわけでもなく、ファシリテーション練習の時間を増やしたり、カウンセラートレーニングの時間をもうちょっと増やせば良かったかなという反省点がある。

**古賀** 大学生がこのキャンプに関わると、ファシリテーションのトレーニングも出来て、これ大きいよね。

**善樹** ファシリテーションのうまさ、高校生の学びの深さの鍵になると思う。いいコンテンツなのにもったいないな…てなるのも嫌なので、やっぱりトレーニングは大事だなと思いました。

**愛可** 高校生の「もっとやりたい!」と思う事をやる時間を増やしてあげたかった。増やしてあげる事でキャンパーにとっても、より印象に残るものになったと思う。

**古賀** リクエストに合わせて部屋を作ったりするのは良かったよね。

**結依** 前回と比較して、あったらよかったと思うものが一つあって、タレントショーが今年なかった。オンラインでも自分らしさを出す場があったら、もうちょっと楽しかったのかなと思いました。

**古賀** タレントショーは異様に盛り上がったもんね。「あなたらしく自由に表現」というのがOn Your Mark!らしいよね。

**波音** 人と人との連携だと思います。私は、オペレーション担当として指示出しをする立場で、事務局・大学生の連携が一つでも欠けるとダメになるので、もっと大事にしていかなきゃと思った。オンラインだとファシリテーションと同時に大学生間のコミュニケーションを図ることが難しかったが、大事だと思った。高校生のネット環境もバラバラだったし、メールと郵送併用し、対応することの難しさも痛感した。

**匠** 海外側との連携を主にやっていて、いろいろな国の魅力を引き出せばよかった。海外大学生のことをもっと深堀って出来れば良かった。

**古賀** 真ん中に立って、高校生らしさ、海外大学生らしさを引き出す役割をし、化学反応を起こさせる、全方位の運営側とも連携を取りながら、最大化することを目指す役割だったね。今後、このノウハウを伝授していただきたいです。ところで、高校生からOn Your Mark!って何?と聞かれたら何と答えますか？

**愛可** 自分の可能性を見つけるキャンプ。色んな人と関わって色んな事を知れるし、自分の事を気付くキャンプ。

**匠** 自分を成長させる場。キャンパーも大学生も同じで、だんだんやっていくにつれて自分の考えをだすことが出来た。

**善樹** 福岡未来創造キャンプOn Your Mark! 新たな自分へGet Set Go!だと思う。自分の未来のためにスタートダッシュを切る場だと思った。そしたらそれがキャンプ名だった(笑)。自分の中で具体的に何も動けていない高校生が感化されてスタートダッシュを切る場だと思った。

**結依** 私も同じことを考えていて、On Your Mark!なだけにスタートだと思う。自分の気持ちを自分の声に出して言うことで、自分に落とし込む。昨日と違う自分を見つけられるのかな。明日からの自分のスタートラインかなって思います。

**波音** 自分に出会うキャンプかなと思っていて、やりたいことを決めている子もいて、やっぱり自分はこれをやりたいんだっていう強い意志をもった自分に出会ったり、揺れている自分に出会ったりする場かなと思う。

**古賀** 今後、このキャンプに関わる未来の仲間たちにメッセージはありますか？

**波音** キャンパーも大学生も関わって後悔したという声は聞かないので、悩んでいる人や、やりたいことを見つけないと思っている人は参加してほしいキャンプです。

**結依** 次回に引き継ぐ段階になって、キャンプが終わったら自分に何が残る?と考えたら、大学生生活しかない。ただの大学生になってしまう。自分にとって大きな経験になった。何かやりたいけど何をしたいかわからないという大学生には、とてもお勧めしたい。

**愛可** 自分の色を出していいキャンプなので遠慮せずに参加してほしい。

**匠** 自分を変えたい人に参加してほしいです。殻を破りたい人にとって成長する場になると思います。

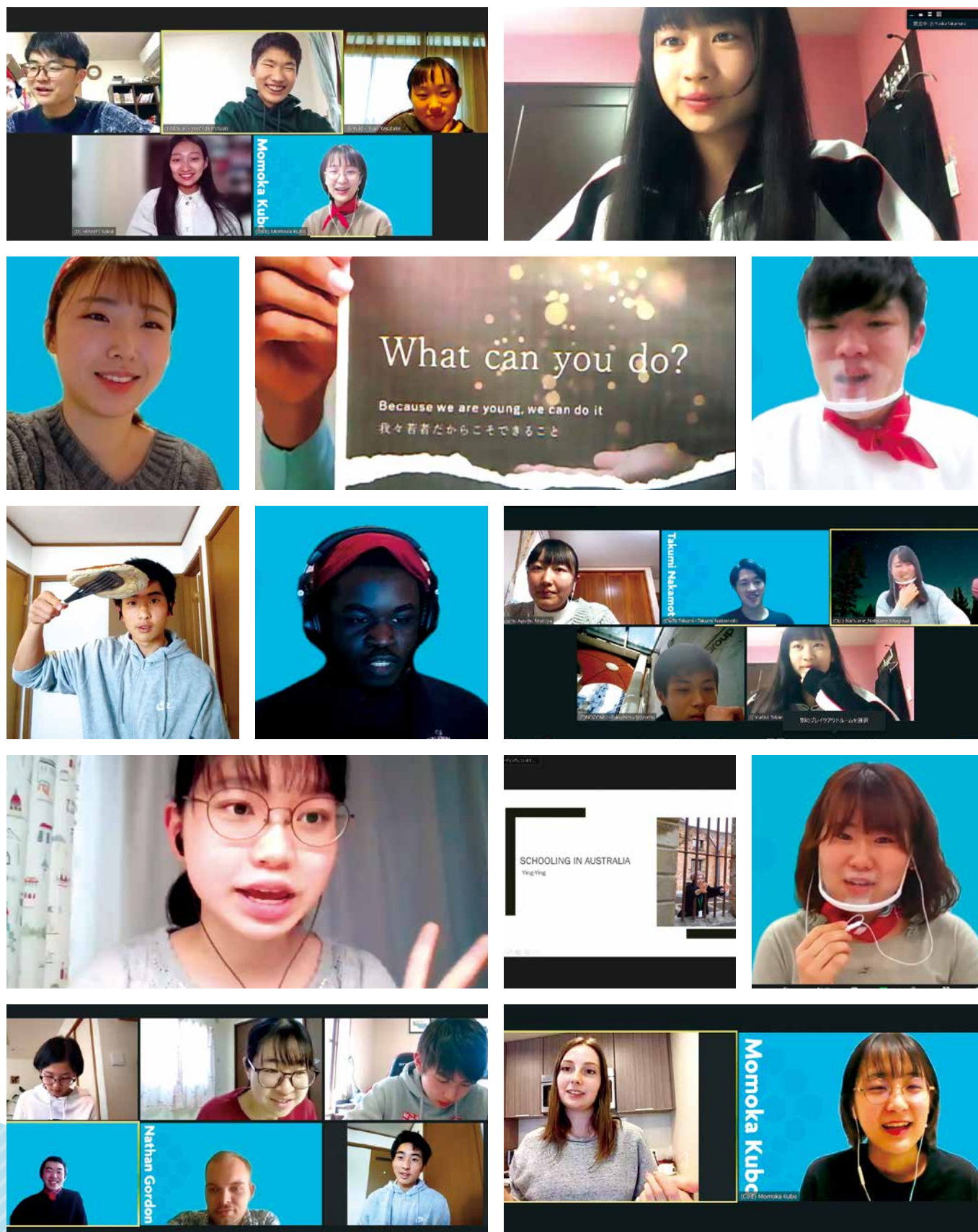
**古賀** 日常に生きてると、小さな悩みにとらわれてしまう。小っちゃくても大変だったりするけど、キャンプは世界と繋がる。日常の自分と向き合い、将来を考えることは大きなことですね。皆さんお疲れ様でした。





## スナップ写真

Snapshot



\*\*\*\*\*  
QSC

私たちは  
約束します。

共通の品質  
お客様へ安心と安全を  
提供します

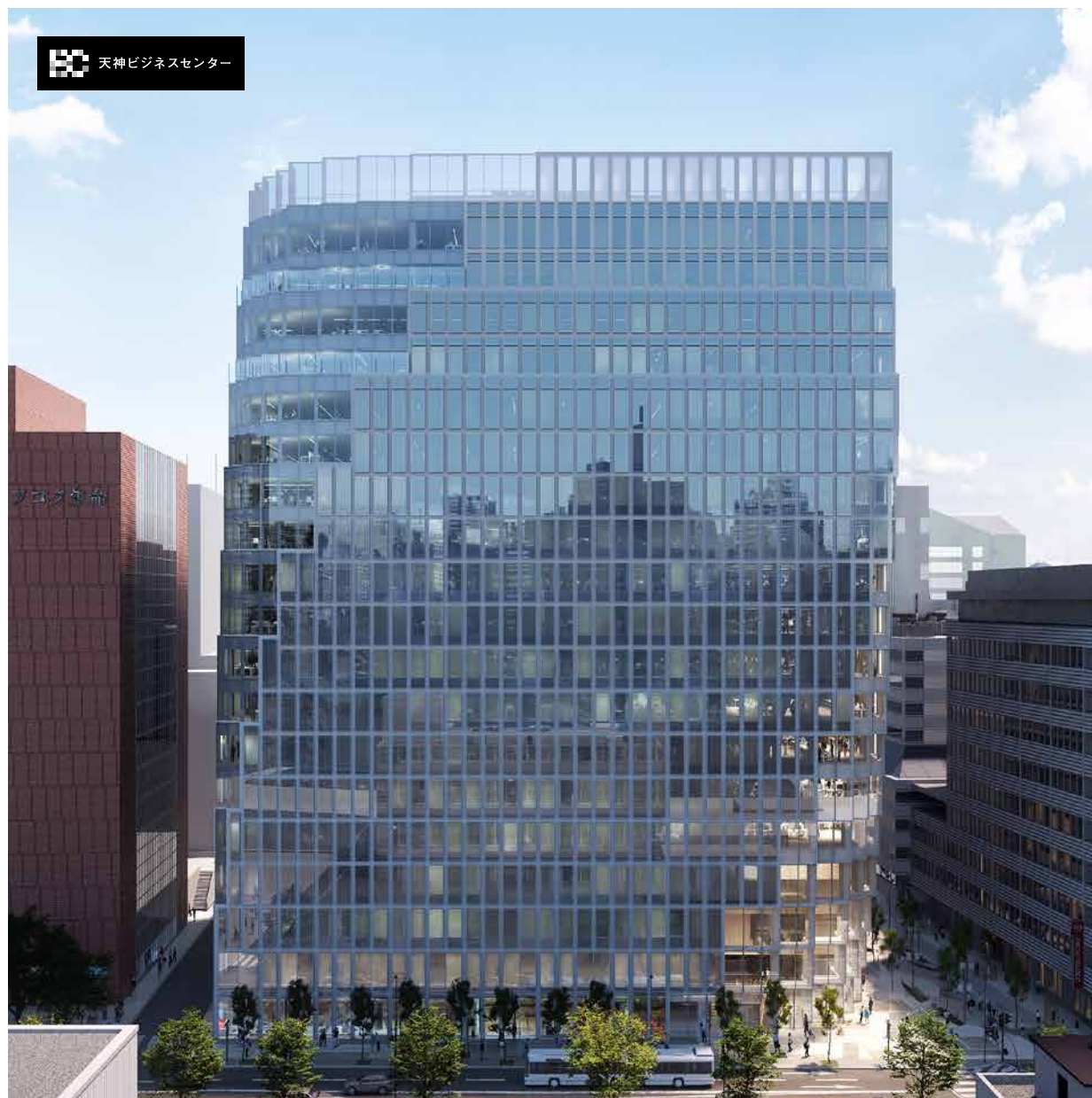
お客様のために  
お客様にとって理想のお部屋を  
ご紹介します

すべてきれいに  
お客様へ居心地よい空間を  
提供します

Quality  
Service  
Cleanliness

Dramatic Communication  
**アパマンショップ**  
NEW YORK





## 揺るがぬ信念で魅力ある街づくり、 地域づくりに取り組みます。

時代は揺れ動きます。しかし、動かない価値、いつの時代にも認められる価値は存在するのではないのでしょうか。「誠実」「信用」はその一つでしょう。これまで当社は歴史の判定に耐えられる事業を目指し、福岡を拠点に幅広い事業を展開してまいりました。「時代より一歩前」、「既存のものとはちょっと違う」をコンセプトにした街づくりが、地域・国内はもとより、アジアのお客様にも評価をいただいております。今後も地域の人々と思いをつなげて、伝統、文化、自然に適応した街づくり、地域づくりに邁進してまいります。

**FJ 福岡地所株式会社**  
福岡市博多区住吉 1 丁目 2-25 <http://www.fukuokajisho.com>

おかえり。



ただいま。



喧嘩をしたって、期待を裏切られたって、少し言葉が足りなくて、届かない想いがいっぱいあったって、

ただいま。  
おかえり。

その短い挨拶だけでモヤモヤがほどけてゆくのが家族なのかなあ…。

私たち三好不動産は、住まう皆様とオーナーの皆様と社員の全てと何があっても一緒にいることを選択します。

その出会いとつながりに感謝し続けることを誓います。

親から子へ信頼のおつきあいは、本当にできているのか!?

真面目に問い続けることにします。

ただいま。  
おかえり。

ホントの家族じゃなかったってホントの家族みたいだね。

三好不動産の70周年は、改めまして、

謹んで、  
「all for family」です。

三好不動産のキャラクターが「家族」になりました!!!

all for family



**ばあちゃん**

72歳。母ちゃんの母ちゃん。地元・福岡のことなら何でも知っている。海外からのお客様を案内するボランティアが、最近の生きがい。



**じいちゃん**

75歳。母ちゃんの父ちゃん。息子ちゃんの強い味方。ご先祖様の残してくれた土地でアパート経営も。近頃、終活を意識しはじめた。



**母ちゃん**

44歳。姉さん女房。国際機関にお勤めの人。情味あふれる才女。この度、シンガポール勤務より5年ぶりに帰福。家族団楽を楽しむぞ!!



**ワンちゃん**

年齢不詳。前世はゾウさんだったと思ひ込んでいる雑種犬。じいちゃんとの散歩が日課。大濠公園が自分の庭。背番号は「1」である。



**息子ちゃん**

10歳。福岡の公立の小学4年生。野球に夢中。父ちゃんの弱みを握るしたたかな息子。母ちゃんへの甘え方を忘れていない…。



**父ちゃん**

41歳。福岡のITベンチャー企業で、日々、悪戦苦闘する課長さん。つい最近まで、息子ちゃんとふたり暮らし。家事はなんでもこなせるよ。

**三好不動産**





HIACE CAMPER



よかローランド  
T.C. カローラ 福岡

HIACE  
CAMPER

# 福岡からアジアへ 物流の未来をひらく。



アジアへのゲートウェイである福岡で  
この分野のトップ企業である  
日本ロジテムのノウハウをベースに  
車両のネットワークを結ぶことで、  
国内はもとより、発展するアジアへの  
物流機能を高め  
高い品質とローコストを実現し、  
お客様のニーズにお応えします。



福岡ロジテム 株式会社

<https://www.f-logitem.jp/>



MIKASA  
株式会社 ミカサ

【シン・ジン】  
すすむ(前) のぼる(登)  
たてまつる(奉)



# 進

社会をつくるのは人、企業をつくるのも人。

社会の多様化にともなって、昨今では国内・業界内の競争から国際・異業種との競争へと経営の環境が変化し、ビジネスにもよりいっそうのスピードとダイナミズムが求められています。急激に変化する現代のような社会で未来への道を拓くのは、常に「理想を失わず、進取の気概を持つ」人材であり、企業です。「社会のために人がしないことをしよう」創業当時のこの先代の言葉に込められた、社会貢献への理想と情熱、あくなき向上心の継承のためにも、当社は常に知識や技術のレベルアップに取り組みやすい企業風土づくりをはじめとしたさまざまな取り組みを行い、優れた人材育成を積極的に進めています。社員一人ひとりの人間的成長は、そのまま企業

の成長につながります。ひとりひとりの社員が組織の中に埋没することなく「快適環境の提供者として」「快適環境創造のアドバイザーとして」自立したプロフェッショナルであること。それぞれに誇りと自覚を持って行動し、進化し続ける社会のニーズへの的確な対応に全力を尽すこと。『安心・安全・信頼』をモットーに、地域社会、お客様、そしてともに働く仲間たちのために、感動と新たな喜びを提供できる企業であること。これらを通じて私たちは、今後もさらに「クリーンで美しいまち・快適な建物環境」の創造に取り組んでいきたいと考えています。

みんなの明日を守り社会に貢献します  
MIKASA 株式会社 ミカサ

博多区博多駅東1-16-14 6F ☎092-431-3829

ミカサ ビルメン

検索



ライオンズクラブ国際協会  
337-A地区 4R3Z

福岡那の津  
ライオンズクラブ

私達は  
福岡未来創造キャンプを  
応援しています！

事務局

〒810-0001 福岡市中央区天神3-15-24

三天第一ビル3階

TEL.092-771-5781

FAX.092-771-5789



九電グループは、地域の皆さまと共にさまざまな環境活動を行っています。 動画 公開中



九州電力

九電グループ  
ずっと先まで、明るくしたい。

学校法人  
中村学園

努力の上に  
花が咲く

中村ハル  
(代表者)

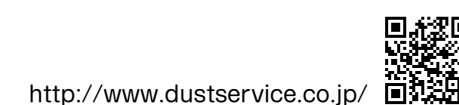
中村学園大学大学院  
中村学園大学  
中村学園大学短期大学部

中村学園女子中学校  
中村学園女子高等学校  
中村学園三陽中学校  
中村学園三陽高等学校



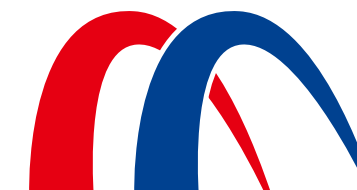


未来の世代へつなぐ  
Connect to future generations



<http://www.dustservice.co.jp/>

福岡未来創造キャンプ  
On Your Mark!  
を応援しています!



有限会社 丸美不動産  
あなたと不動産をつなぎ 安心な暮らしを届ける

〒811-0202 福岡市東区和白3-17-25  
TEL:092-606-2838 FAX:092-607-1201  
<https://www.marumi-re.co.jp/>



中小企業・事業者の  
良き経営パートナーとして  
希望と安心を提供し、  
明るい未来創造のサポートをします

企業法務 | 不動産 | 相続

岡本綜合法律事務所  
OKAMOTO LAW OFFICE

092-718-1580

福岡市中央区天神3丁目3番5号 天神大産ビル6階  
FAX:092-718-1588

E-mail:info@okamoto-law.com

【事務所HP】<https://okamoto-law.com>

【相続生前対策サイト】<https://fukuoka-yuigon.com>

LINEで  
お問い合わせ



福岡未来創造キャンプ  
On Your Mark!  
を応援しています!



株式会社 広域総合事務センター

経営計画、事業承継対策、  
相続対策、海外支援 etc.  
公認会計士・税理士  
行政書士・FP



公認会計士3名、税理士4名、行政書士2名、  
社会保険労務士1名、ファイナンシャルプランナー2名 etc.

税理士法人エルビーエー福岡本部  
鬼塚公認会計士事務所

福岡市中央区天神4-7-4  
092-713-5361  
onizukacpa@tkcnf.or.jp



建物をキレイに、心を笑顔に。





私たちは

福岡未来創造キャンプ  
On Your Mark!

を応援しています!

西部日本鋼材株式会社

〒810-0029 福岡市中央区平尾浄水町1-1  
TEL 092-524-0202 FAX 092-524-1301  
E-Mail info@seibunihonkozai.co.jp

私達は On Your Mark! を応援しています!

0歳から大人までの英会話

(0~2歳児)  
ベビークラス

(3~5歳児)  
キッズクラス

(ベビー・キッズ)  
英語であそぼうクラス

小学生クラス

スピーキング・  
ライティングクラス

中学生・高校生クラス

グローバルクラス

お母様クラス

大人クラス

プライベート  
セミプライベート

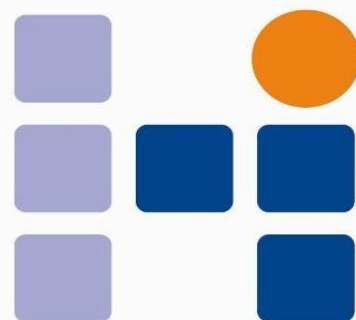


英検・英検 Jr. 準会場  
英会話ロビンス・ネスト  
(ホームページ) <http://www.robins-nest.co.jp>

|        |                   |              |
|--------|-------------------|--------------|
| ★ 六本松校 | 中央区梅光園 1-2-7 2F   | 092-716-7131 |
| ★ 平尾校  | 中央区平尾 2-15-26 3F  | 092-525-4205 |
| ★ 西新校  | 早良区高取 1-29-10 4F  | 092-851-4020 |
| ★ 香椎校  | 東区香椎駅前 1-17-15 2F | 092-663-8100 |
| ★ 春日校  | 春日市春日公園 7-100     | 092-593-1059 |
| ★ 筑紫野校 | 筑紫野市美しが丘南 1-1-3   | 092-926-0099 |

輝きつづけるまち・福岡  
の思い在る創造

私たちは、熱い思いを大切に、  
無限の可能性を信じ、「ひとが輝き・まちが輝く」  
活気あふれる福岡づくりに貢献します。



HIROTA SHOJI

廣田商事株式会社

福岡未来創造キャンプ  
On Your Mark!  
を応援しています!



株式会社  
ウィルサポート

■ スクールIE 宇美校

糟屋郡宇美町宇美5-13-6 TEL.092-957-0013

■ こどもデイサービス ジングルひろば

<http://will-support.co.jp/>

【宝校】春日市宝町2-16 TEL.092-588-6235

【光校】春日市光町3-102-1 第2西田ビル1階 TEL.092-593-2282

【横峰校】大野城市横峰2-10-10 TEL.092-589-7276

その他キャンプを支えてくださった皆さま

株式会社あおやぎ

株式会社ディーピーブレインズ

エムスタイルジャパン株式会社

株式会社西日本シティ銀行

株式会社エンガワラボ

PCテクニカルサービス

株式会社鴛海織物工場

株式会社福岡銀行

株式会社九州テーブルレイ

株式会社ミドリ印刷

株式会社コンテンツ

宗像緑地建設株式会社

三角商事株式会社(ルミエール)

毛利外科医院

株式会社タカギ

株式会社LIXIL

有限会社鶴田商事

株式会社レイメイ藤井

DMM.英会話





名 称／福岡未来創造キャンプ On Your Mark! 2021 Spring(オンライン)  
日 時／2021年3月20日(土)～3月21日(日)、3月27日(土)～3月28日(日)[4日間]  
場 所／オンライン  
参加人数／高校生:54名 アメリカの大学生:18名 九州の大学生・留学生:16名  
主 催／福岡未来創造キャンプ実行委員会  
主 管／一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会  
大会会長／一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会 会長／小林 専司  
顧 問／●参議院議員／松山 まさじ ●前福岡県知事／麻生 渡  
●福岡市長／高島 宗一郎 ●久留米市長／大久保 勉  
共 催／公益財団法人 福岡県教育文化奨学財団

## 協力企業・団体紹介

## Cooperating Companies/Organizations

### 後援団体(順不同・敬称略)

- 福岡県 ●福岡市 ●久留米市 ●福岡県教育委員会 ●福岡県私学協会
- 久留米市教育委員会 ●一般社団法人 福岡県私学教育振興会 ●一般社団法人 福岡青年会議所
- NPO法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡 ●九州大学 ●九州朝日放送株式会社(KBC)
- 株式会社西日本新聞社 ●ウォータードラゴン財団

### 運営協力(順不同・敬称略)

- SPRINK株式会社

### 協賛企業

詳しくはP.21～P.31をご覧ください。

お問い合わせ

一社)福岡県中小企業経営者協会連合会

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目4-2 エルガーラ6F  
TEL/092-753-8877 FAX/092-753-8870  
E-mail/onyourmark.fukuoka.info@gmail.com